

VR 作品『空海 祈りの形』上演記念トークイベント

『阿・吽』×ミュージアムシアター

おかざき真里と橋本麻里の

「空海」

徹底放談会!

19:00 開場

2019.5.17(Fri) 19:15 ~ 20:45

※博物館は 21:00 閉館

TNM & TOPPAN ミュージアムシアター
(東京国立博物館 東洋館地下 1 階)

密教を日本に伝えた弘法大師 空海が、言葉では表現できない教を伝えるために構想した京都東寺講堂の立体曼荼羅。



『阿・吽』おかざき真里
(小学館) 監修・協力:
阿吽社

TNM & TOPPAN ミュージアムシアターでは、荘厳な立体曼荼羅の世界を解き明かす VR 作品『空海 祈りの形』の上演を記念して、空海と最澄、二人の天才の物語を美しい筆致で描いた『阿・吽』を「月刊！スピリッツ」にて連載中の漫画家おかざき真里氏をお迎えし、日本美術ライター橋本麻里氏との特別対談を開催!

まるで立体曼荼羅が目の前にあるかのような VR 映像を大スクリーンで鑑賞しながら、みどころを紹介いただくとともに、お二人ならではの視点を交えて空海の生き様や魅力について語り合ってください。『阿・吽』の作品づくりの裏側にも迫る、ファン必見のイベントです!



VR 作品『空海 祈りの形』
監修: 東京国立博物館
真言宗総本山教王護国寺(東寺)
制作: 凸版印刷株式会社



おかざき真里

漫画家。広告代理店を舞台にした『サブリ』(祥伝社)がドラマ化もされるなど大ヒット。現在は「FEEL YOUNG」で『かしましめし』、「月刊！スピリッツ」で『阿・吽』を連載中。



橋本麻里

日本美術を主な領域とするライター、エディター。永青文庫副館長。著書に『美術でたどる日本の歴史』全3巻(汐文社)、『SHUNGART』(小学館)、『京都で日本美術をみる [京都国立博物館]』(集英社クリエイティブ)ほか、テレビ・ラジオへの出演多数。

チケット情報

e+ イープラスにて
3月28日(木)12:00より販売開始
※インターネット販売のみ/現地販売なし

参加費: 3,000円(税込)
※別途、博物館の入館料が必要です。
(一般 620円、大学生 410円)

定員: 86名
※予定数に達し次第、販売終了

詳細はこちら >> シアター公式サイト
<http://www.toppa-vr.jp/mt/>



■アクセス

【東京国立博物館】東京都台東区上野公園 13-9
JR「上野駅」公園口、「鶯谷駅」南口より徒歩 10 分
東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」、千代田線「根津駅」、京成電鉄「京成上野駅」より徒歩 15 分

■主催: 凸版印刷株式会社 ■協力: 株式会社小学館
■お問合せ先: vrvt@toppan.co.jp